

住職の写真日記より【令和6年8月】

おかげさまで今年のお盆参りも無事終了しました。お盆参りの申込み件数は奇しくも昨年とほぼ同数でした。1日から若院も京都から帰省して、一生懸命お参りに回ってくれてとても助かりました。まもなく近隣寺院では報恩講がはじまり、秋が近づいてきますね。



1日 甲子園開業100年

学生時代からよく観戦に行きましたが、今はずいぶんきれいになりましたね。写真は、開業当寺の甲子園駅です。



10日 今シーズン初

息子の友達が泊まりに来たので、改装したウラ庭でバーベキュー。人工芝なので虫がわなくていいですね。



15日 お寺で駄菓子屋さん

礼文島のお寺だそうです。原価で販売、子供さんがたくさん来るらしいです。この発想はなかったですね。



2日 千歳で前進座公演

親鸞聖人のお芝居を観に、お寺から20名ほどが参加。終了後、坊守と出演者さんとで記念撮影をしました。



12日 こんな事って

パリ五輪のメダルがわずか1週間ではげ落ちてきたらしいです。たまたまなのか。もちろん交換してくれたそうです。



16日 若院の長い1日

純正がお寺で初めての法話。京都での生活の事、子育てをいただいて今がある事に感謝というお話でした。



4日 今年もたくさんに

農家のお檀家さんから毎年枝豆をいただきます。美味しくごちそうに。いつもありがとうございます。



13日 お盆ゆかり広場

昨年に引き続き今年も通常通り行いました。納骨堂へお参りに来られる方も結構分散してましたね。



24日 大谷選手、偉業達成!

大谷翔平選手、40本塁打・40盗塁という記録。ホントにすごいですね。50・50もあるかもしれません。楽しみだな。

坊守の独り言

9月7日は前坊守のお誕生日。満89歳。おめでとう!

おかげさまで入院といえば「白内障」の入院のみ。通院も3カ月に一度、内科と整形外科のみ。カラダは元気です。

前坊守の人生は千正寺と共に歩んでします。常にお寺優先。家族よりお寺。住職に聞いても母との旅行やお出かけの記憶はほとんど無い。

いつもお寺をキレイにして、仏花を枯らすこと無く、お寺を不在にすることなく、常にお寺に居ることが当たり前だったようです。私、同じ坊守として完敗です。

7月に15年前にホームステイをしていたフィンランドのエンミが2週間滞在した折、前坊守には当時の面影はありませんでした。しかし帰り際「エンミ帰るのかい?」と話しかけたそうです。空港までの車中で「おばあちゃんが私を覚えていてくれた」とエンミは泣いていました。

家族にとってはまだまだ大きな存在の前坊守。いいことばかりじゃないけど、たくさんの人にお世話になりながら共に歩いて行きましょう。

これからもよろしくね。おばあちゃん。



↑前坊守がテイサービスで作ったしおり